

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ルンバレンバ安養寺		
○保護者評価実施期間	2025年2月17日	～	2025年3月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2025年2月17日	～	2025年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	○ニーズに合わせた5領域を網羅した支援プログラムの設定と実施	保護者からのニーズと子どもの強みをしっかりと把握したうえで活動を設定している。	目標地点を細分化し、成長が著しく感じられる計画設定を心がけ、それにあった支援の統一化を図る。
2	○定期的な面談での実施	問題定義などが上がった際に、保護者間と連絡を図り面談等を行いながら情報共有をし、支援の変更・追加を随時行うことで子どもたちに寄り添えた支援に繋げている	計画の見直しを期間を通常6か月としていたが、2～3か月と目標設定を変化しより具体的な支援とその共有を図っていく
3	○行事への取り組み	就労に向けて就労支援先さんとの協力を得ながら見学を行っている。また、保護者・子どもたちから行きたい場所を募り、活動へと反映している。	就労に向けた部分に力を入れていきながら、施設さんとの幅広い協力を得ながら体験等を通して日々の支援にも繋げていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	○地域交流や参加の機会が少ない	相手先との同意や打ち合わせが必要 現場スケジュールの調整を再検討	地域の消防署の見学体験を今後継続的に実施を図る
2	○保護者会との開催	就労などの関係から時間の確保が難しい	保護者からの同意としっかりとした計画を行ったうえで実施に向けていく。
3	○迅速な報告や連絡とその周知	連絡を見て送迎等で時間が難しく後日になってしまうことがあった。	担当者を決めて、連絡体制を整えていく